

## 財政誘導目標の達成状況

一定以上の基金を確保しながら、借金残高を増やさない範囲において、元気な鳥取県を創り出していくための施策を集中的に実施

### 数 値 目 標

① H30の財政調整型基金残高  $\geq$  300億円

⇒ H30年度末残高 310億円 **達成**

※ 財政調整型基金・・・以下の5基金の合計

財政調整基金、県立公共施設等建設基金、減債基金、大規模事業基金、長寿社会対策推進基金

② H30の実質的な借入金残高  $\leq$  3,000億円  
(H26の実質的な借入金残高 3,100億円よりも引き下げる)

⇒ H30年度末残高 2,996億円 **達成**

※ 4年間で104億円削減、12年間で1,271億円削減

※ 実質的な借入金残高 = 県債残高(臨財債除く) - 財政調整型基金残高

③ 当初予算編成時でのプライマリーバランスの黒字化(臨財債除く)

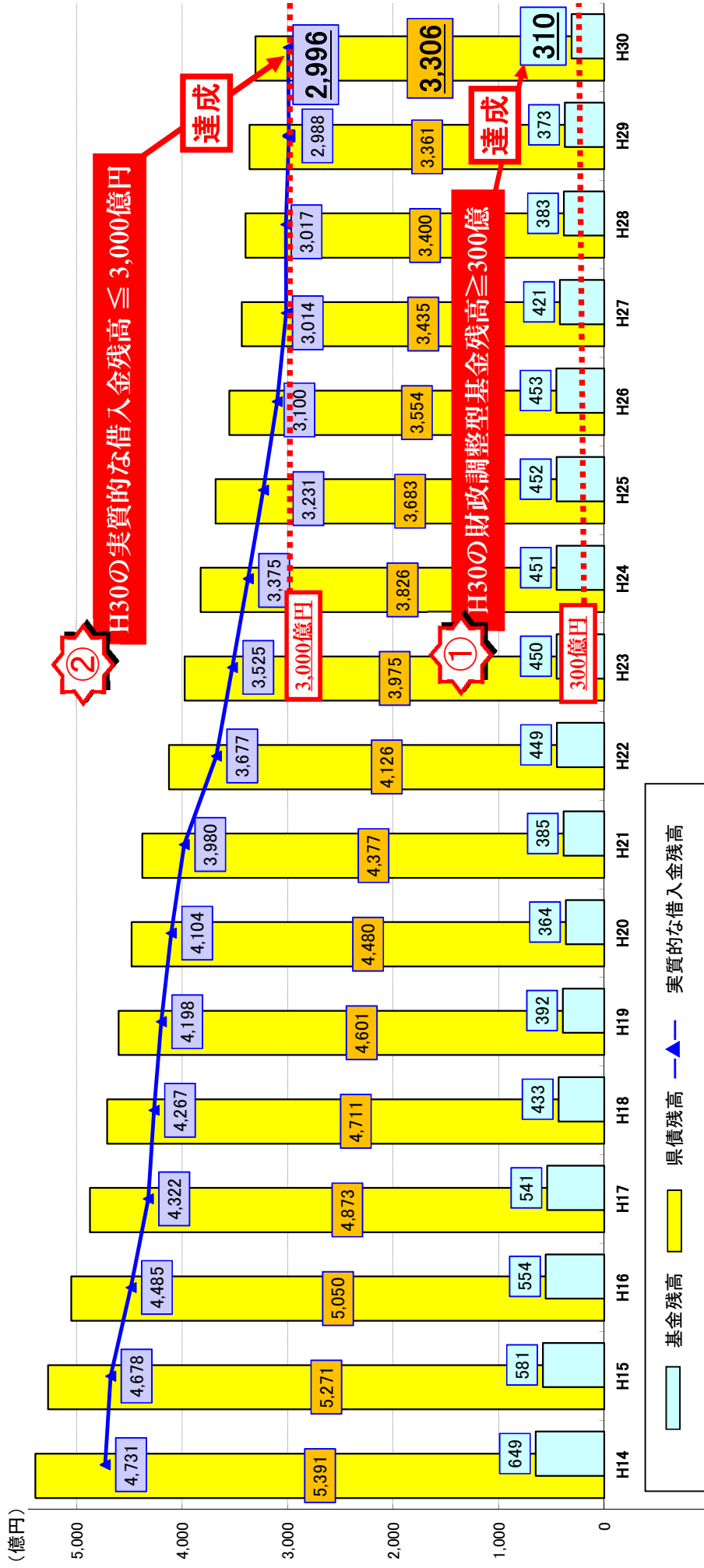
⇒ H31当初予算ベースでは、50億円黒字 **達成**

※ H27～H31当初予算ベースで、毎年度黒字を達成

※「プライマリーバランス」とは基礎的財政収支のことです。黒字であれば、当該年度の政策的事業が将来への負担を増加させることなく実施でき、健全な財政運営が行われていることを示す。

# 基金残高・県債残高・実質的な借入金残高の推移

(平成31年2月時点での状況)



	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
プライマリバランス	▲ 109	▲ 25	39	3	18	▲ 34	35	49	119	109	80	93	88	33	5	11	3	50

※プライマリバランスは当初予算時点の数値。(知事改選期は肉付け後予算)

③ 達成  
当初予算編成時でのプライマリバランスの黒字化 (臨財債除く)